

令和5年度 予算のお知らせ

令和5年2月15日開催の組合会において、当健康保険組合の令和5年度予算が可決されました。

収入支出予算額

健康保険 104.3億円

～そのうち 経常収入・支出～

(単位: 億円)

経常収入	金額	経常支出	金額
保険料収入	93.8	保険給付費	43.5
その他	1.0	納付金	43.6
		保健事業費	10.3
		事務費・その他	1.8
合計	94.8	合計	99.2

別途積立金(過去の貯金)から5億円を繰り入れて
収支の均衡を図ります。

経常収支 △4.4

介護保険 13.0億円

一般勘定

おもな収入

●保健料収入

健康保険組合の収入のほとんどは、皆さんと会社にそれぞれ納めて頂く保険料です。

今年度は、約93億円を予定しています。

おもな支出

●保険給付費

医療機関で診療を受けたときの医療費について、皆さんが窓口で支払う負担額(原則3割)以外の部分は、健康保険組合が保険給付費として負担しています。

育休中の出産手当金や、傷病による労務不能時の傷病手当金なども保険給付費に含まれます。

●保健事業費

今年度は皆さんの健康維持増進活動にかかる予算として約10.3億円を計上しました。

人間ドックや定期健診の費用、特定保健指導の運営費用などを中心として、会社との連携を図りながら今年度もさらに効果的で効率的な保健事業を提供していきます。

●各種納付費

経常支出予算のおよそ44%が、高齢者のための医療費として国に納付されます。

今年度は高齢者の新型コロナウイルス感染拡大の影響による受診控えの反動を見込んで43.6億円(前年度比+5億円)を予定しています。

介護勘定

健保では、市区町村にかわり、40歳以上の人の介護保険料を徴収しています。

今後の高齢化の進行具合によっては、介護サービスの利用者の増加に伴い保険料が上昇していく可能性も考えられます。



(健康保険組合 竹久)